



2020（令和2）年3月19日

福岡県知事
小川 洋 殿

福岡県歯科保険医協会
会 長 大崎 公司

医療機関でのマスク・消毒液および医療用グローブ等 不足の緊急改善を求めるお願い

貴職におかれましては、県民の健康促進、医療・歯科医療の確保のために尽力しておられることに敬意を表します。

私ども福岡県歯科保険医協会は、県内2,013人の会員を有する歯科保険医の団体です。歯科保険診療の充実と県民の歯科保健の向上のため様々な活動に取り組んでおります。

日本国内でのCOVID-19の感染拡大により、歯科医療機関では消毒液および医療用グローブ、マスクが入手できない事態が続いております。

現在、特にマスク、消毒液の不足は深刻な状態をかかえており、安心安全の歯科医療を提供するためには消毒液および医療用グローブ、マスクは不可欠です。

特に消毒液は院内の在庫が無くなってしまいかねない状況です。

また、医療用グローブは多くを中国で生産をしていることから、既に供給不足が生じ、今後さらに入手できなくなることが懸念されています。

報道によればマスクについては、供給の改善が進められる模様ですが、県内のすべての歯科医療機関に行き渡るには時間がかかり、さらに供給方法にも懸念があります。

厚労省経済課の事務通知によれば、各保健所を通じてとなっておりますが、実態としては県医師会・県歯科医師会を通じての配布となっているかに聞き及んでおります。

当会の会員にも歯科医師会未加入者がおられますが、福岡県内でそれぞれ数百件の歯科医師会未加入者、医師会未加入者がおられると聞き及んでおります。

COVID-19の感染対策のため、継続的に安心安全の歯科医療を提供するために、各保健所を通じて、すべての医療機関にマスク・消毒薬等の配布を緊急に実施いただくよう要望致します。

— 記 —

【要望項目】

1、県内歯科・内科医療機関に対し、既に日常診療に支障をきたしているマスク、手指消毒用のアルコール、使い捨て手袋等、緊急に改善するため優先的に、供給を行ってください。

その際、歯科医師会・医師会未加入の医療機関にも行き渡るよう、各保健所を通じて対応をお願いいたします。

2、新型コロナウイルスの感染が疑わしいと医師が判断した患者については、全例PCR検査を受けられるよう、県の責任で緊急に検査体制を拡充すること。

以上